

ペアレントメンター・地域サポーター事業について

【ペアレントメンター・地域サポーター事業とは】

平成 22 年度から行なわれているペアレントメンター・地域サポーター事業は、発達障害児者とその家族支援の充実を目指した取り組みの一つです。事業内容は、ペアレントメンター活動の企画運営と、円滑な活動を後押しするための研修会を行っています。

【ペアレントメンターとは】

ペアレントメンターとは、障害のあるお子さんの保護者等、同じ保護者の立場で家族サポートを担う人のことです。ペアレントメンターは、専門家ではありませんが、同じ保護者だからこそ持ち得る高い共感性と、保護者が一人で抱え込まずに済むような当事者家族同士の支え合い、専門機関(サポート提供先)の情報提供に期待が寄せられています。診断を受けた親御さんがその後の生活において心の安定につながったと思うものをまとめる調査研究において、効果が高かったのは「家族」「子どもの成長」「同じ立場の仲間」でした。同じ立場の保護者との出会いの機会を望まれる当事者家族も多く、また実際に出会って話げできたことで「同じ思いをした(あるいはしている)方が他にもいることがわかって救われる思いがした」「先行きの不安は尽きないが、(先輩保護者の話から)このような将来もあるのかと思って少し心が落ち着いた」との声が寄せられています。

経験がある保護者だからこそできる当事者家族への寄り添い、保護者ならではの心理的なサポート、心のケア、それがペアレントメンターの強みであり、地域の財産です。

【地域サポーターとは】

地域サポーターとは、ペアレントメンターとともに、支援者の立場で家族サポートを担う方たちのことです。ペアレントメンターの役割を理解し、ペアレントメンター活動にご協力いただいたり、支援者としての経験を生かした助言や情報提供等で家族支援に携わる方です。

【ペアレントメンター・地域サポーター研修会の目的と内容】

ペアレントメンターが保護者から相談を受ける際には、お互いの生活を守った上で、ペアレントメンターのできる範囲で、相談に乗ることが大切です。そのために必要な事前情報として、ペアレントメンターの心得をお伝えしています。心得の例として、ペアレントメンターの役割と相談の限界性、発達障害の基礎知識(理解と支援)、相談倫理、情報提供のあり方などがあります。また、ロールプレイ、演習を取り入れ、傾聴と共感のスキルアップの機会を用意しています。

【ペアレントメンター・地域サポーター研修 修了証書の発行について】

今年度に 6 回シリーズで行われるペアレントメンター研修会に 5 回以上参加された**保護者**には、ペアレントメンター初級研修の修了者として、「ペアレントメンター研修 修了証書」を今年度末に発行する予定です。また、ペアレントメンター活動へのご協力をお願いすることがありますので、お力添えをいただけますと幸いです。

また、**支援者**につきましては全 6 回出席された方のみ「地域サポーター研修修了証書」を発行し

ます。

なお、過年度と受講内容が異なる回であれば合算して修了証書を発行することも可能です。万が一、「参加しているのに受講証書をもっていない」などご不明な点がございましたら、当センターまでご連絡ください。

昨年度までのペアレントメンター・地域サポーター研修の修了者においても、アドバンス研修のご案内と、ペアレントメンター活動へのご協力を引き続きお願いすることがありますので、何卒よろしくお願い致します。

「修了証書」は、当研修を受けた証明となるものですので、「ペアレントメンター活動を行うため」、または「所属先での研修証明」としてのみで活用ください。

※ ペアレントメンター活動については、当センターホームページの「おしゃべり会・個別相談」をご参照ください。

これまでの研修会参加者（職種）

- ア 発達障害児者の保護者で親の会団体や当センターからの推薦のある方
- イ 小児科医師、医療従事者、心理士、保健師、こども園・幼稚園・保育園等の園長または副園長、保育・教育関係者・児童発達支援関係職員・放課後等デイサービス事業所職員・三障害相談支援事業所職員・児童相談所職員・子ども若者相談センター職員・子育て支援センター職員、就労支援関係職員、民生委員 等

当事者家族を支えるための親だからこそできる親支援、ペアレントメンター事業につきまして、今後ともお力添えをいただけますと幸いです。